

今回の議論に期待したいこと

- 加速器と高エネルギー物理実験の情報交換機会
- 共同研究をしようと思っている方・グループが
その芽のヒントをうる機会

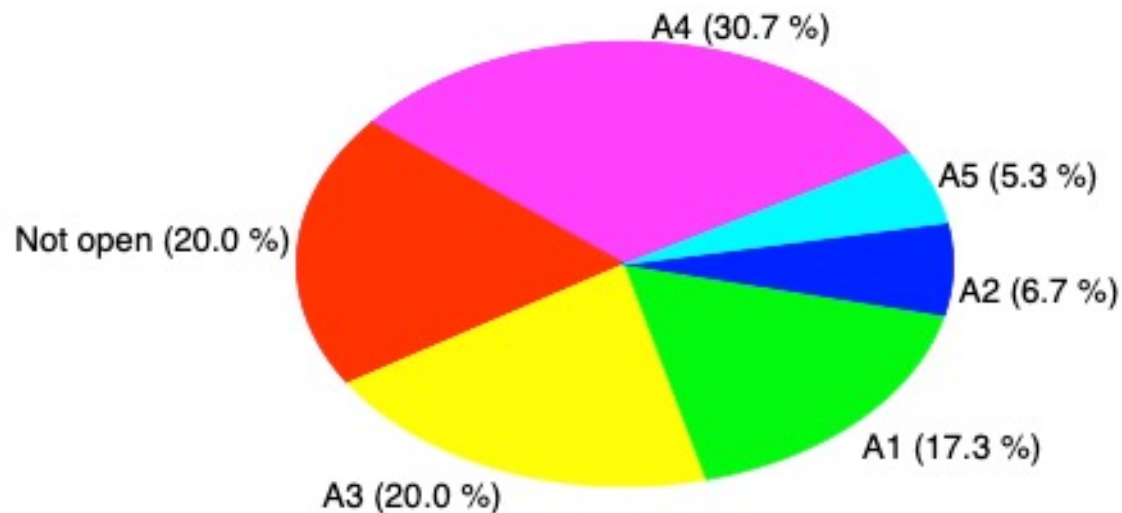
今後について・学んだこと

• アンケートより読み取って見たこと

- 共同研究・相互理解への熱意の可能性を感じさせる回答が多い一方で、実際に共同研究を開始できているケースは多くない。

(高エネルギー研究者会議向けアンケート)

「加速器技術開発」を研究したい、
あるいは研究室の課題にしたいと思いませんか？



A1: すでにやっている

A2: 強く思う

A3: 思う

A4: 将来的には興味がある

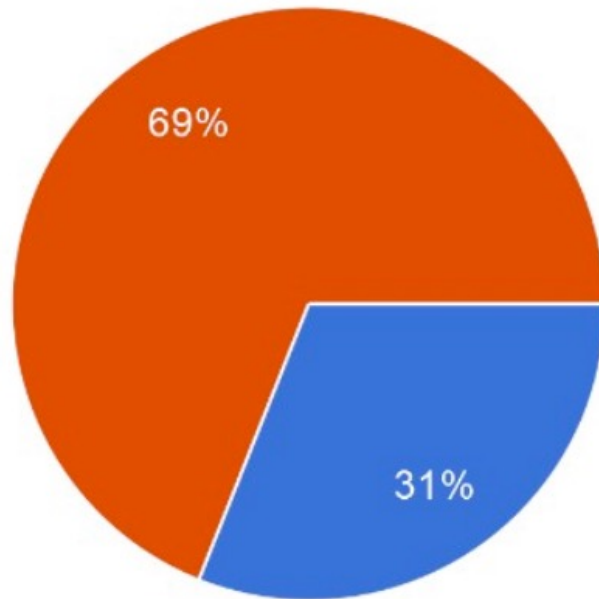
A5: 思わない

今後について・学んだこと

• アンケートより読み取って見たこと

- 共同研究・相互理解への熱意の可能性を感じさせる回答が多い一方で、実際に共同研究を開始できているケースは多くない。

(KEK加速器施設向けのアンケートより)



大学の研究室と加速器の技術開発(素粒子実験に関する技術開発に限定しません)に関する共同研究の可能性について

すでにやっている

今はやっていないが興味がある

興味なし (0)

今後について・考察

- テコ入れになりそうなことはなんでしょう？
 - 情報を共有する機会の充実
 - 重心系エネルギーを高めるために、今必要な技術研究はどこかを共有
 - 加速器 + 高エネルギー物理の融合的な研究テーマ（の芽）の共有
 - 「共同研究」の機会促進
 - 共同研究の「成功例」を共有する仕掛け（今日の後半のセッション）
 - 例：「機械学習等を活用した加速器制御など“ソフト”な研究課題もある」
 - 例：「ビーム計測・モニター開発」等、技術・時間スケールの、高エネルギー素粒子実験と相性がよい課題もある。
 - すでに加速器と実験が近くで研究をしている場合はいいのですが、そうでない場合、マッチングの機会がないので、それを補完する枠組み

今後について・提案

- (次期) 将来計画委員会を中心に有志で、「窓口」となるフォーラムを作ってみる提案
 - 加速器研究者、高エネルギー素粒子実験研究者双方からの問い合わせの窓口。
 - 加速器・高エネルギー素粒子実験のコミュニティを巻き込んだ会合の実施。
- どの程度、アクティブに活動が展開されるかは不明なので、「とりあえず時限付きでやってみる」という姿勢ではありますが。
 - 活動が発展しない場合や、活用の度合いが低かったら無理に継続しないということをお許しいただきたいです。
- (十分な数の) 今期の委員が来期も将来計画委員を継続して務めますのでそのメンバーをコアにスタートできると思います。
 - 加速器の専門家 + 実験の融合チームがすでにある。
 - 時限がある将来計画委員会の枠組みというのも、上の観点から馴染みがよい。